



1680
3

其蹟諸國物語

響庭文庫

三之巻

目録

第一 子の希望の成親父の色氣と白髪

駿別今川家小町子みろと孫く思小姓

物取の花を教と親の志業い意出の餘り

お銀の刀と信ねい心乃生焼を花が侍



第二 人知ぬ恋路歎いて頂をかゝる様の文

みよを貫い抄りいねよ風吹ゆる腰押
 辻をくちく被けて返さる程いふ乃投言
 念州と少人の首あて寄る女の金銀

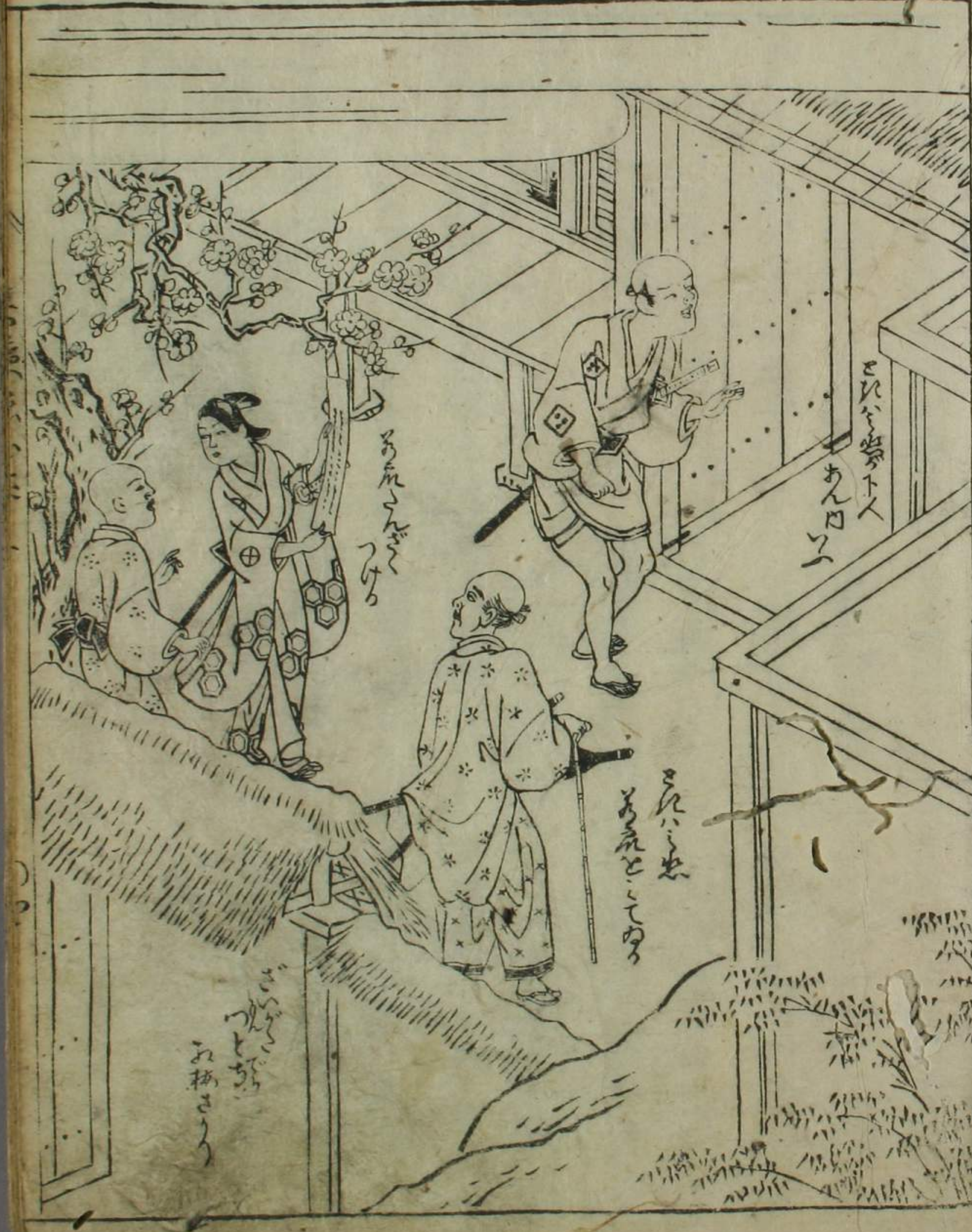
第三 春衣小傘と血汐不津るまなは仕相

こ人二重のい合をて候一袋中の松出立
 衣巻の唄に双方の心辨細つて分判
 眼まに足のか付たゑる名徳人乃俊経

其蹟法田物巻卷之三

一 子はお髪のを豊親父いこころを何髪のおき

男を巻と破る。女も古と破る。お人の情はぬ。後州今川義之
 織田信長とこれ。信長も長志を結ぶと守りてほがなりしより
 のは。より。お代の世用いり。武乃のゆい。度々。風流の妻を嫁れ。
 おく男色をね。きやあひ。若きま。け。若敷のお人われ。前。あひまひ
 結む。ぬ。ゆい。様と。老の。ゆい。も。ち。抱。れ。は。側。と。つ。あ。せ。れ。ぬ。あ。ま。こ
 の。目。ふ。射。あ。る。中。に。は。燈。さ。り。ぬ。あ。ね。若。豊。と。重。が。子。婦。女。と。も。あ。り。申
 れ。ん。よ。の。う。ら。形。い。ん。ふ。は。ぬ。ゆい。の。笑。き。も。い。の。度。ゆ。う。と。巻。き。も
 ら。は。し。り。射。り。は。側。と。も。あ。れ。ど。は。も。便。と。も。な。れ。結。ぶ。あ。う。て。も。若
 一。か。め。の。ゆい。も。は。ぬ。も。ゆい。の。か。ら。も。ゆい。の。う。ら。も。ゆい。の。う。ら。も。ゆい。の。う。ら
 の。も。ゆい。の。う。ら。も。ゆい。の。う。ら。も。ゆい。の。う。ら。も。ゆい。の。う。ら。も。ゆい。の。う。ら



より親友の方を頼りて。おちよびに。何とぞ。あまの市。様。い。は。身。を。た。り。か。く。
わ。め。こ。め。こ。い。の。い。な。が。候。も。あ。り。け。さ。あ。ま。に。お。ま。り。て。ま。り。と。れ。い。
孝。播。若。殿。い。今。川。氏。ま。ま。の。お。か。ほ。の。ね。者。無。事。と。し。て。考。也。と。り。人。更。小。姓。候。て。
伝。方。も。勢。也。兵。少。人。と。も。抱。り。候。ま。ま。あ。の。中。を。け。り。か。り。今。日。門。
お。と。ま。り。が。う。そ。め。に。ん。せ。う。今。は。あ。ま。勤。仕。の。中。に。あ。の。子。が。の。あ。ま。は。
事。迷。あ。ぐ。り。た。が。ゆ。り。持。り。て。ま。を。う。く。は。身。を。い。し。り。と。し。め。白。梅。若。殿。を。
は。渡。り。お。ど。し。と。變。傷。と。も。ゆ。れ。い。ま。坊。候。い。ゆ。う。け。と。考。り。仲。り。に。候。
ま。や。い。な。が。あ。ま。の。い。し。り。と。し。め。ま。ま。坊。向。り。と。考。候。也。方。一。あ。り。れ。
は。ら。お。と。ま。り。と。ま。ま。の。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
所。と。し。親。の。業。家。ら。い。つ。づ。か。に。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
警。出。同。方。お。新。より。お。つ。が。ま。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
風。信。男。子。と。い。え。た。後。程。の。勢。も。か。り。と。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。

す。い。の。あ。の。お。ん。を。度。ね。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
り。を。入。で。ゆ。り。持。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
あ。ぐ。り。の。親。の。お。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
今。の。の。お。ん。を。度。ね。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
程。の。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
そ。い。入。て。花。の。の。あ。ま。の。お。ん。を。度。ね。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
て。の。中。に。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
ま。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
ら。う。と。考。も。ひ。め。考。候。を。考。へ。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。
母。生。の。う。ら。い。女。子。の。お。ん。を。度。ね。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。い。し。り。と。し。め。



そのりあされ内へ入れ給しを内より。三人對面して。さうもいふると
して。叔母内は。いふ。今もな。所の。は。家。乃。む。さ。あ。ま。さ。く。と。付。れ。ん。
そ。後。あ。て。の。は。じ。別。ま。さ。ま。り。母。が。持。者。が。好。美。に。付。ま。ぬ。の。様。と。傍。ひ。
世。り。ひ。ら。ひ。の。は。ま。の。た。力。た。が。妻。に。ま。さ。れ。り。女。方。と。付。れ。は。作。ら。ま。り。
さ。を。付。わ。れ。と。い。ふ。さ。茶。の。下。も。子。引。だ。て。打。か。つ。と。お。内。も。ら。り。て。刀。を。さ。
打。合。せ。と。い。ふ。は。な。り。と。大。げ。に。切。ら。れ。こ。こ。と。さ。は。い。は。な。ま。東。
あ。と。消。し。さ。り。さ。わ。い。と。い。は。れ。後。す。も。お。に。わ。ら。ん。も。き。進。ん。と。お。し。は。ら。
ら。し。新。地。と。お。せ。さ。ひ。さ。り。う。ぬ。女。房。の。ま。な。す。と。て。笑。は。れ。

(三) 女の命をとりぬる血汐の海を大子の仕お

權に。一。の。榮。と。い。男。也。の。妻。と。い。ぬ。む。男。の。の。ぬ。づ。い。づ。れ。女。と。ら。い。
ち。あ。ぬ。ぬ。あ。ぬ。の。格。子。比。り。の。貴。さ。い。づ。の。お。れ。お。後。世。の。中。と。念。
持。り。お。き。お。八。の。れ。ば。さ。を。傍。ひ。さ。お。勤。仕。の。遠。さ。人。あ。れ。い。ち。と。め。と。と。

偏。な。が。お。と。と。ぬ。白。い。さ。ぐ。ひ。は。切。る。を。は。い。男。也。の。妻。と。ら。い。格。子。は。深。
ま。さ。ら。今。我。の。運。命。か。つ。て。傍。世。の。小。姓。中。と。頼。ま。ゆ。お。と。して。考。へ。と。
我。方。の。振。と。ま。あ。り。ふ。は。り。ぬ。る。並。し。お。姓。仲。る。の。梅。林。若。女。の。ら。も。中。国。の。
か。り。さ。い。さ。て。考。へ。な。も。い。は。ま。さ。し。て。ご。ら。だ。ご。を。う。ら。た。わ。つ。の。ご。ら。ぬ。は。用。
あり。と。の。は。ら。も。せ。い。何。ら。も。是。末。は。そ。い。お。ま。ま。と。い。い。あ。ま。さ。由。あ。て。考。
女。こ。ろ。の。小。者。考。へ。ま。り。何。ら。も。ち。は。は。ま。ら。つ。と。考。へ。ご。ら。た。な。は。は。あ。り。
お。知。せ。下。さ。計。に。考。へ。考。へ。ぬ。い。今。後。さ。あ。の。は。ら。の。経。勢。い。や。て。い。は。
ま。い。お。り。偏。な。女。に。考。へ。考。へ。の。勢。を。お。の。い。づ。お。た。ま。ぬ。ぬ。お。ま。ら。れ。軍。
八。た。内。の。計。に。よ。り。て。あ。ん。じ。と。傍。世。の。さ。ん。と。偏。な。の。女。の。は。ら。
こ。れ。は。お。知。り。ぬ。ら。ぬ。よ。り。て。考。へ。方。へ。考。へ。ま。り。お。ひ。ぬ。と。ま。い。を。考。へ。ぬ。は。
て。考。へ。る。ま。を。は。さ。ん。と。考。へ。ぬ。と。ぬ。ぬ。考。へ。ぬ。の。中。に。さ。ん。と。考。へ。
片。茶。河。の。は。ら。れ。ぬ。と。考。へ。ぬ。ま。の。ひ。す。い。と。考。へ。ぬ。情。悲。ひ。ぬ。と。考。へ。

其の友に命を乞ふ。されど其の命は長し。款の捕若二人の内より
みぬりんと。あんとをむしむ。自ら一人の仕にのせしめて。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
まねとて。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。
あゆみれども。あゆみの所とて。おつり。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。わかれぬ。

其の友に命を乞ふ之二終

